

# 青森競輪事業の現状

平成23年6月  
青森市企画財政部  
競輪場管理課

# 1. 競輪事業の目的

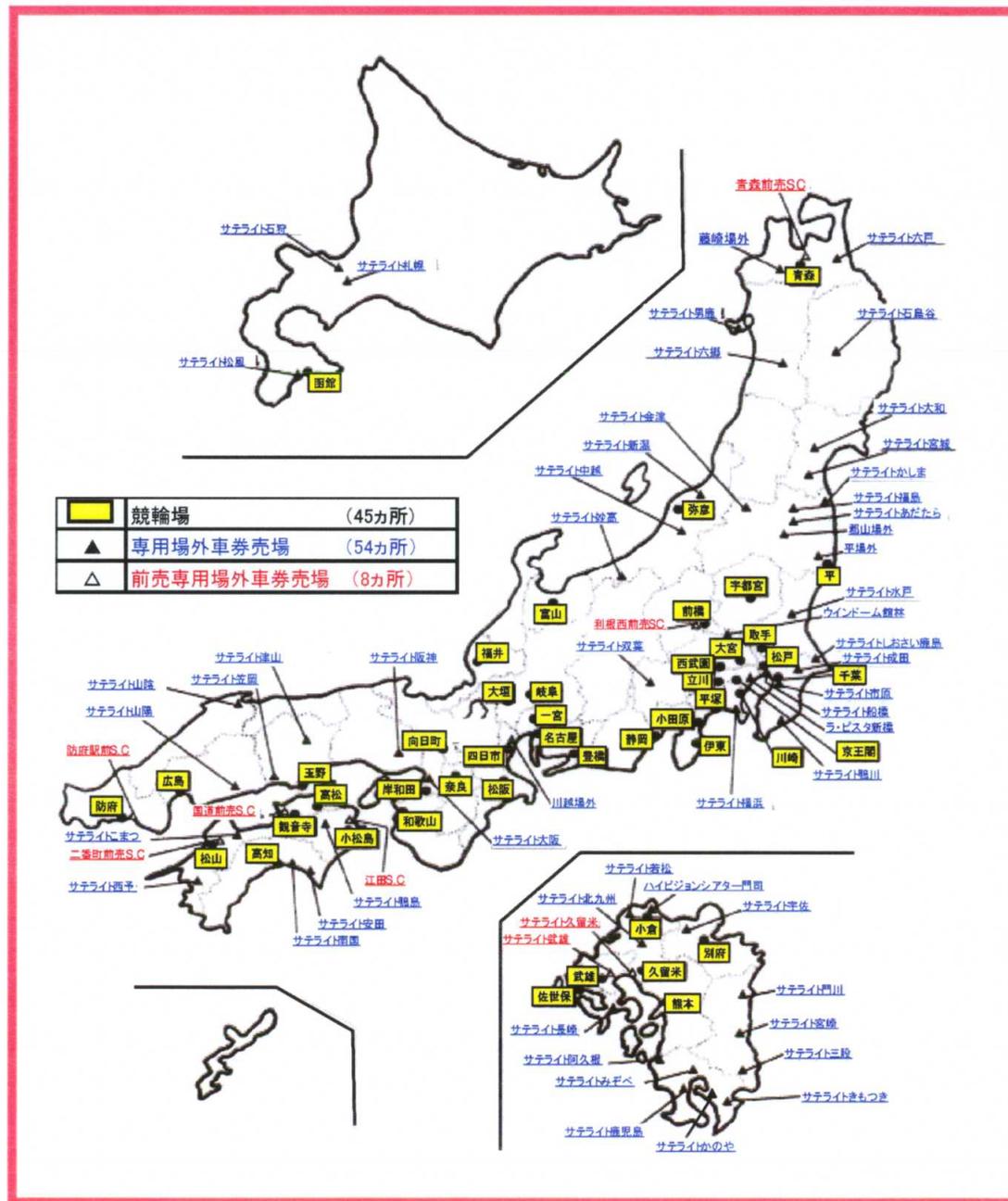
◆ 競輪事業は、自転車競技法（昭和23年法律第209号）に基づき、

- ① **自転車その他機械工業の振興**
- ② **体育、社会福祉など公益の増進**
- ③ **地方財政の健全化**

を目的として、都道府県・市町村が実施。

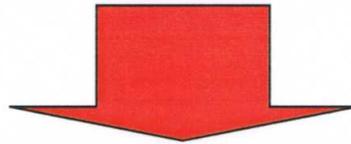
◆ 平成23年4月現在、47地方公共団体が、45カ所の競輪場にて実施。

◆ なお、場外車券売場数は62カ所



## 2. 法目的である社会還元(機械振興・公益増進の考え方)

競輪の実施(車券発売) = 本来は「賭博罪」にあたる行為



- ◆ 売上の一部を「補助事業」という形で広く社会還元を行うことを前提に、地方公共団体に限って例外的に競輪を実施することが認められている。
- ◆ 地方公共団体から納められる交付金は、広く社会還元を行うための原資となっており、これによって、競輪を実施する法的正当性が維持されている。
- ◆ 地方公共団体が行う、競艇、競輪、地方競馬、オートレースは、法律、制度ともに同様の仕組みとなっている。
- ◆ しかし、中央競馬は、かつて国が行っていたが、現在は特殊法人が行っており、国庫納付(畜産振興、社会福祉)による社会還元を行っている。

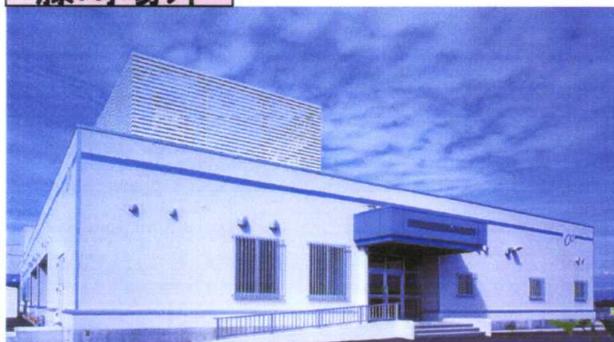
### 3. 青森競輪の施設概要

#### 本場



竣工	昭和57年10月30日 敷地面積 220,000㎡
所在地	青森市新城平岡（青森駅から車で30分）（新青森駅から車で12分）
収容人員 【H21入場者数】 年間: <b>231,448人</b>	総収容人員 6,106人 一般観覧席 メインスタンド2,919席／北側スタンド1,576席 特別観覧席 746席 駐車場 3,935台
発売払戻	有人141窓／自動機18台
その他	選手管理棟（宿泊可能184名、49室）、オーロラビジョン1台 場内テレビ、食堂、案内所・休憩所・手荷物預かり所 等

#### 藤崎場外



竣工	昭和57年11月25日 敷地面積 43,047㎡
所在地	藤崎町藤越東一本木（JR奥羽本線川部駅から徒歩15分）
収容人員 【H21入場者数】 年間: <b>426,460人</b>	総収容人員 2,813人 一般観覧席 972席／特別観覧席 57席 駐車場 1,702台（借上）
発売払戻	有人52窓 / 自動機15台
その他	12面マルチシステム2台、場内テレビ、食堂、案内所 等 地元対策として、藤崎町に年間27,000千円（定額）を納付。

#### 安方前売SC



竣工	昭和61年10月9日 敷地面積 205㎡
所在地	青森市安方一丁目（青森駅から徒歩3分）
収容人員 【H21入場者数】 年間: <b>275,050人</b>	総収容人員 70人（非滞留型） 駐車場34台（借上）
発売払戻	有人8窓／自動機4台
その他	地元対策として2階を地区集会所として使用

#### 4. 主な市内公益施設利用者数(参考)

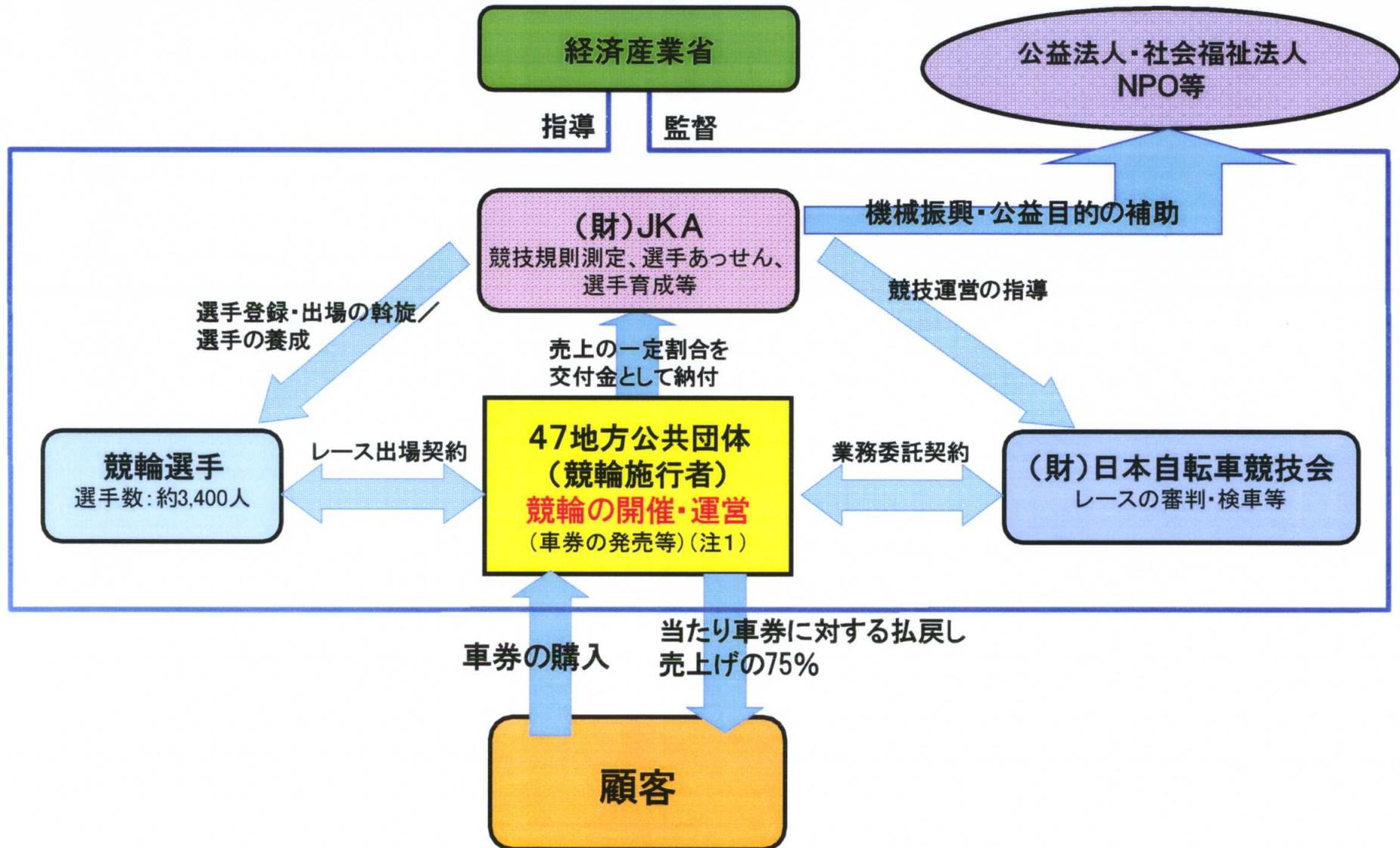
施設名	H21利用者数	
アウガ	約5,918,000人	
(うち市民図書館)	(約660,000人)	
観光物産館アスパム ※	約1,139,000人	
青森県立美術館 ※	約410,000人	
三内丸山遺跡 ※	約319,000人	
浅虫水族館 ※	約315,000人	
文化会館	約296,000人	
八甲田スキー場 ※	H20	約163,000人
メモリアルシップ八甲田丸	約49,000人	

※は、年集計(1月～12月)、それ以外は年度集計(4月～3月)。

## 5. 青森競輪の歴史(主なもの)

S25年1月	競輪場設置の許可を受ける(全国で46番目) 同年2月、競輪施行者の指定を受ける。
25年6月	第1回市営青森競輪開催(現合浦公園)
28年4月	弘前場外車券売場開設(弘前市徳田町) 同年8月、五所川原場外車券売場開設(五所川原市旭町)(同年11月、専用電話不許可により、青森市へ移転のため閉鎖)
29年4月	青森場外車券売場開設(青森駅前)
30年8月	青森場外車券売場が八戸市へ移転(当分休止)
47年3月	弘前市から移転要求を受け、弘前場外車券売場を廃止。同年9月、藤崎場外車券売場を開設。
51年6月	競輪場移転予定地、新城財産区有地の譲与を受ける。
57年10月	合浦公園でのサヨナラ競輪
58年4月	競輪場・藤崎場外車券売場 新築オープン現在に至る。
61年10月	安方前売サービスセンター開設
63年7月	特別競輪「全日本選抜競輪」を初めて開催。(以降、H2年、5年、7年、10年に開催)
H 5年11月	年間売上額508億円となる。(青森競輪史上最高)
13年7月	特別競輪「寛仁親王牌 世界選手権記念トーナメント」を初めて開催。(以降、H17年、21年に開催)
19年4月	民間事業者に競輪開催業務全般を包括委託。

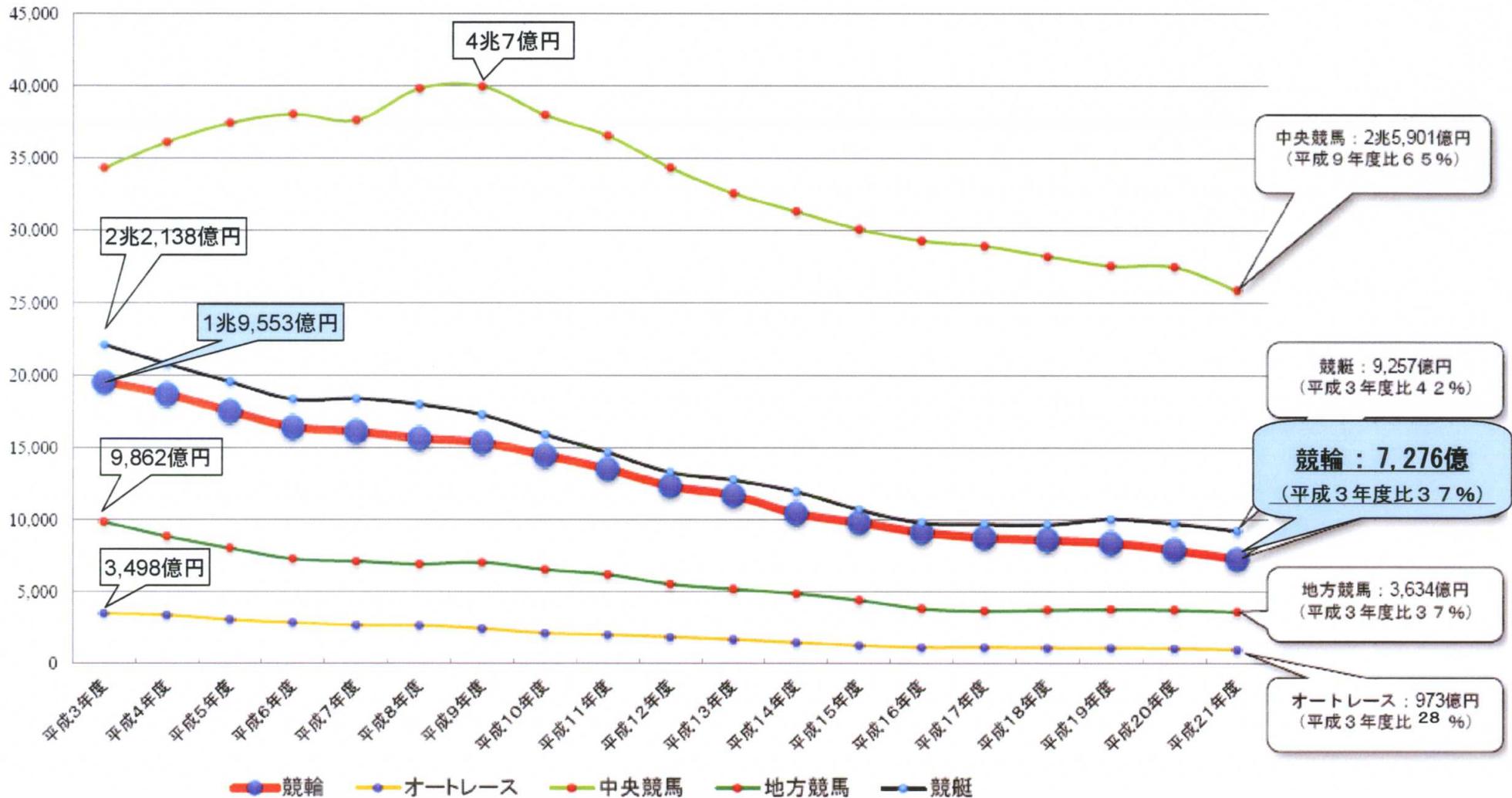
## 6. 競輪事業の運営体制



(注1) 競輪施行者間でも車券発売委託を行っている。また、H22年度実績で、函館市、青森市、埼玉県、松戸市、富山市、静岡市、豊橋市、四日市市、岸和田市、高知市、北九州市は民間事業者に開催業務全般について包括委託を行っている。

## 7. 全国の各公営競技の売上(推移)

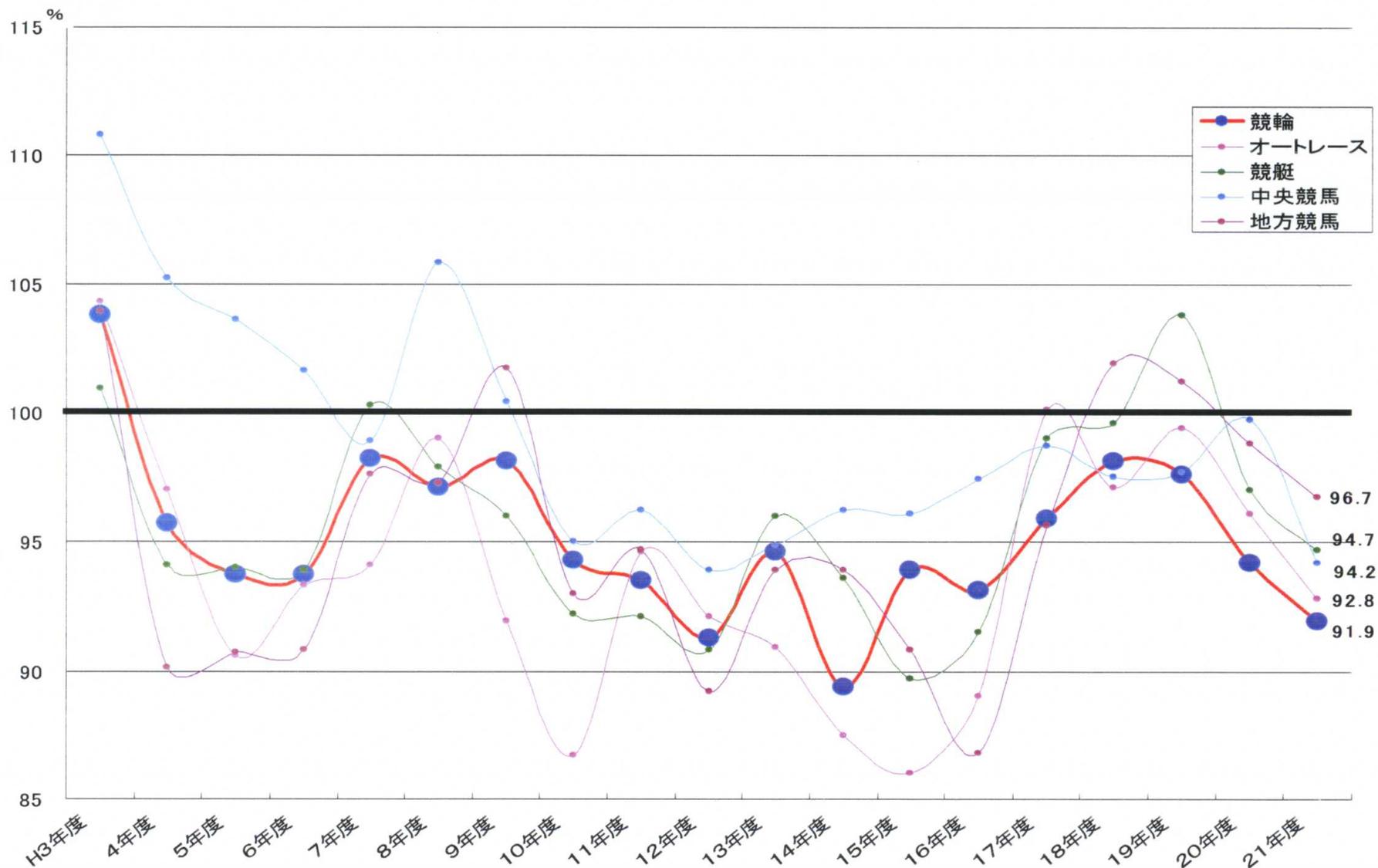
- ◆公営5競技の売上高は、減少傾向となっている。
- ◆直近の競輪の売上高は21年度実績でピーク時(平成3年度)の37%となっている。



参考:競輪統計資料、(財)JKA

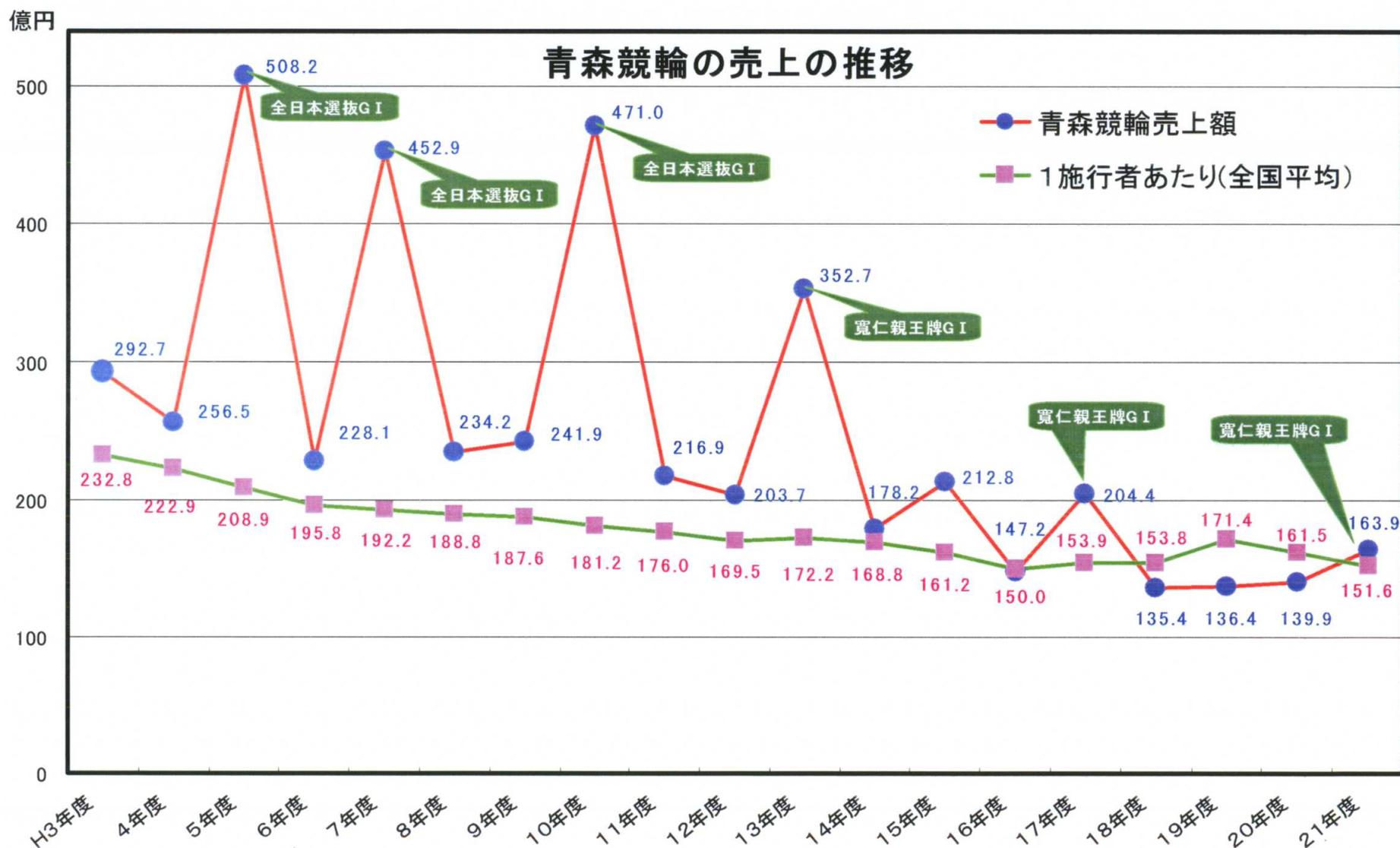
## 8. 全国の各公営競技の売上(前年度比増減率)

◆直近では競輪の落ち込みが大きい。



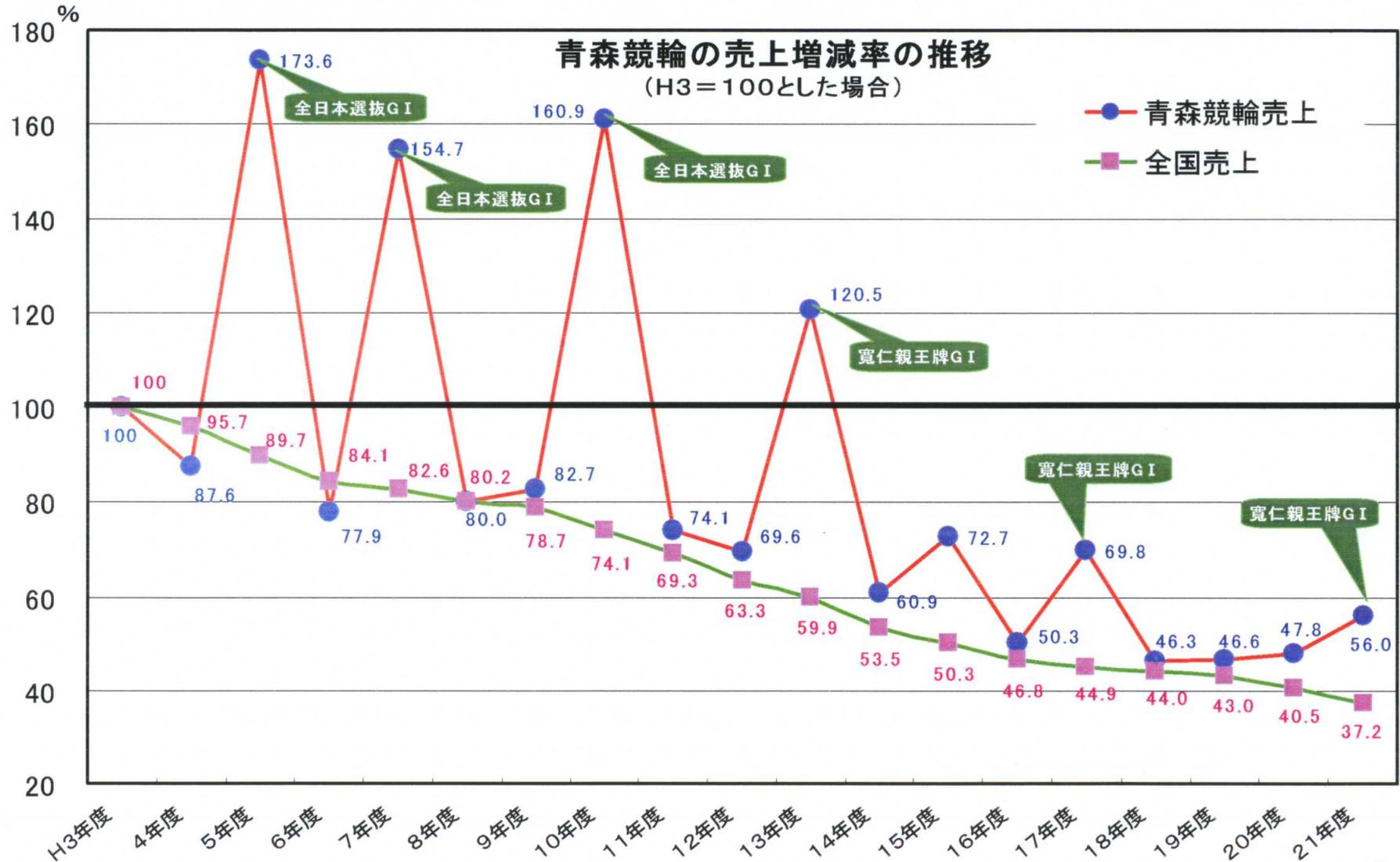
## 9. 青森競輪の売上(推移)

- ◆青森競輪の売上高は、全国と同様に減少傾向となっている。
- ◆平成3年度のピーク時で全国平均を約60億円上回っていたが、平成18年度以降は、平成21年度を除き、下回っている。



## 10. 青森競輪の売上(増減率)

- ◆ 全国の売上高の増減率は、平成3年度をピークに減少を続け、H21年度にはピーク時の37.2%にまで落ち込む状況となっている。
- ◆ 青森競輪の売上高の増減率は、全国と同様に落ち込んでおり、H21年度には平成3年度のピーク時の56%となっている。



# 11. 青森競輪みちのく記念GⅢの売上状況(記念競輪比較)

(単位:円)

19年度			20年度			21年度			22年度		
順位	競輪場	GⅢ車券売上高	順位	競輪場	GⅢ車券売上高	順位	競輪場	GⅢ車券売上高	順位	競輪場	GⅢ車券売上高
1	平塚	12,208,257,800	1	平塚	12,101,507,800	1	立川	9,341,462,100	1	富山	8,657,343,000
2	立川	12,029,279,900	2	川崎	10,490,009,300	2	川崎	9,312,068,700	2	立川	8,534,526,500
3	川崎	11,022,618,900	3	立川	10,300,103,700	3	平塚	8,895,994,000	3	平塚	8,308,787,400
4	松戸	10,792,796,300	4	熊本	9,905,760,800	4	熊本	8,697,978,800	4	武雄	8,170,316,600
5	名古屋	10,787,257,700	5	京王閣	9,513,604,700	5	富山	8,636,970,300	5	西武園	7,891,150,300
6	小田原	10,291,541,900	6	松戸	9,452,349,700	6	宇都宮	8,330,762,700	6	熊本	7,607,842,900
7	伊東温泉	9,901,691,300	7	静岡	9,441,888,800	7	西武園	8,281,576,900	7	静岡	7,605,587,400
8	宇都宮	9,668,937,900	8	武雄	9,372,141,000	8	静岡	8,213,948,100	8	和歌山	7,522,071,800
9	大宮	9,579,642,600	9	高知	9,035,673,100	9	京都向日町	8,181,059,400	9	京王閣	7,192,344,300
10	岸和田	9,556,177,300	10	宇都宮	8,921,088,100	10	岸和田	8,020,963,100	10	弥彦	7,184,769,900
11	武雄	9,539,053,200	11	富山	8,837,529,800	11	和歌山	7,989,468,200	11	高松	7,112,025,500
12	京王閣	9,451,288,200	12	青森	8,725,681,400	12	京王閣	7,902,366,000	12	小田原	7,106,289,700
13	佐世保	9,440,073,100	13	京都向日町	8,625,472,300	13	大宮	7,758,144,600	13	松戸	7,104,082,300
14	大垣	9,375,386,900	14	小田原	8,512,548,500	14	伊東温泉	7,755,792,800	14	四日市	6,917,761,400
15	豊橋	9,350,967,700	15	大宮	8,491,589,300	15	前橋	7,645,814,900	15	伊東温泉	6,887,008,200
16	玉野	9,349,370,400	16	奈良	8,487,723,900	16	花月園	7,587,890,500	16	取手	6,822,899,100
17	高松	9,340,717,300	17	函館	8,368,183,700	17	千葉	7,555,397,400	17	佐世保	6,817,969,200
18	和歌山	9,285,308,700	18	佐世保	8,357,130,900	18	別府	7,520,105,400	18	大宮	6,796,421,900
19	奈良	9,242,220,200	19	千葉	8,331,379,200	19	福井	7,494,712,000	19	防府	6,746,794,100
20	久留米	9,101,441,000	20	名古屋	8,304,585,100	20	豊橋	7,476,762,700	20	福井	6,725,017,700
21	弥彦	9,072,493,200	21	豊橋	8,180,226,200	21	広島	7,439,259,500	21	函館	6,709,225,400
22	青森	9,033,814,200	22	松山	8,168,244,900	22	弥彦	7,435,012,300	22	川崎	6,707,296,600
23	取手	8,993,489,700	23	伊東温泉	8,165,308,000	23	奈良	7,434,005,900	23	千葉	6,686,484,500
24	広島	8,892,801,200	24	四日市	8,128,486,500	24	松阪	7,343,139,400	24	青森	6,677,223,700
25	岐阜	8,750,632,700	25	岐阜	8,108,577,100	25	高松	7,329,590,000	25	一宮	6,675,202,500
26	いわき平	8,735,244,800	26	取手	8,091,992,400	26	一宮	7,315,019,000	26	京都向日町	6,650,432,400
27	千葉	8,701,429,600	27	高松	8,040,264,700	27	岐阜	7,178,221,200	27	岐阜	6,570,936,500
28	花月園	8,665,703,400	28	小松島	7,903,637,800	28	小松島	7,167,687,200	28	広島	6,549,105,300
29	松山	8,591,255,000	29	大垣	7,815,778,200	29	小田原	7,161,205,800	29	高知	6,528,447,500
30	別府	8,561,036,700	30	松阪	7,739,132,200	30	武雄	7,154,232,700	30	観音寺	6,441,545,000
31	西武園	8,559,499,200	31	花月園	7,706,130,500	31	いわき平	7,068,132,200	31	松阪	6,407,579,900
32	防府	8,532,879,500	32	別府	7,517,128,500	32	函館	6,998,121,000	32	大垣	6,383,702,800
33	富山	8,355,284,400	33	観音寺	7,504,143,900	33	名古屋	6,959,232,700	33	久留米	6,364,013,600
34	福井	7,956,710,800	34	和歌山	7,495,242,900	34	高知	6,940,811,100	34	豊橋	6,352,456,900
35	一宮	7,762,647,000	35	いわき平	7,413,008,000	35	玉野	6,897,652,000	35	別府	6,268,323,800
36	小松島	7,324,400,700	36	防府	7,208,448,900	36	観音寺	6,806,520,500	36	川崎[花月園M]	5,607,130,100
37	四日市	7,086,136,400	37	玉野	7,176,426,400	37	防府	6,739,880,300	37	岸和田	
						38	久留米	6,690,427,200	38	玉野	
						39	四日市	6,575,139,600	39	松山	
合計		342,889,486,800			315,938,128,200			297,232,528,200			251,290,115,700

東日本大震災により中止

(注)21年度は、青森競輪場で特別競輪開催(G I)

## 12. 青森競輪の売上状況(売場別)

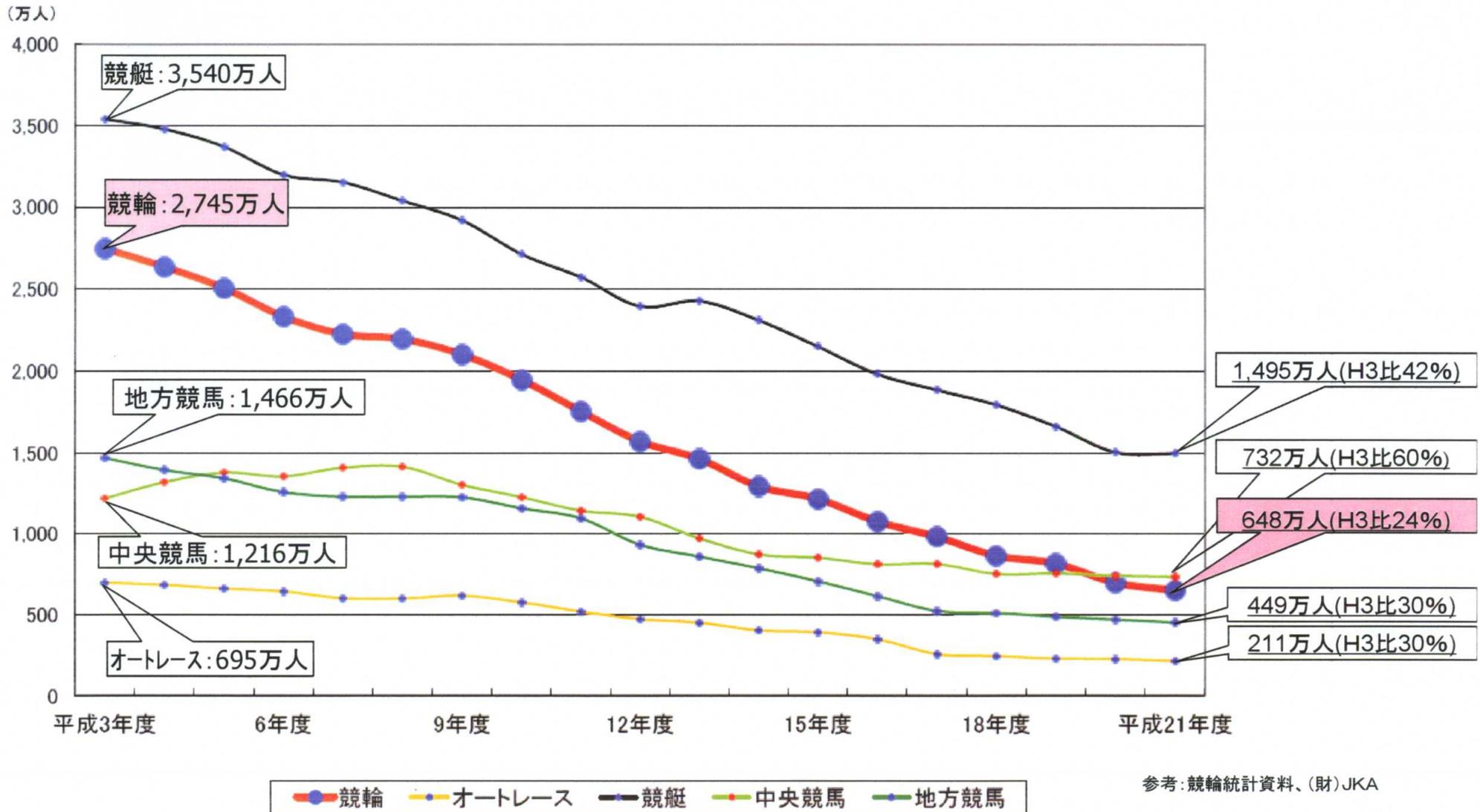
- ◆ 本場、藤崎場外、安方前売SCともに低下傾向、本場売上の落ち込みが大きい。
- ◆ 電話投票(主にインターネットでの車券購入)は、伸ばしている。

	本場	H3比 (H3=100)	藤崎場外	H3比 (H3=100)	安方前売SC	H3比 (H3=100)	電話投票 (電話・PC・携帯サ仆)	H3比 (H3=100)	場外車券売場	H3比 (H3=100)	全体
3年度	17,174,222,200	100.0%	6,875,728,500	100.0%	1,221,045,900	100.0%	253,819,500	100.0%	3,747,306,200	100.0%	29,272,122,300
4年度	14,557,085,100	84.8%	6,563,189,500	95.5%	1,180,255,300	96.7%	540,276,600	212.9%	2,807,684,700	74.9%	25,648,491,200
5年度	13,053,116,900	76.0%	6,009,358,000	87.4%	1,200,578,200	98.3%	3,448,924,800	1358.8%	27,108,350,700	723.4%	50,820,328,600
6年度	11,928,395,300	69.5%	5,390,282,400	78.4%	1,179,805,000	96.6%	797,915,800	314.4%	3,515,729,800	93.8%	22,812,128,300
7年度	12,368,229,700	72.0%	5,275,539,000	76.7%	1,149,188,400	94.1%	2,869,222,000	1130.4%	23,628,691,800	630.6%	45,290,870,900
8年度	10,497,609,900	61.1%	4,896,317,400	71.2%	1,147,894,000	94.0%	1,403,159,900	552.8%	5,473,072,300	146.1%	23,418,053,500
9年度	10,103,853,800	58.8%	4,794,542,100	69.7%	1,161,281,800	95.1%	1,738,199,300	684.8%	6,396,931,100	170.7%	24,194,808,100
10年度	9,061,953,500	52.8%	4,083,578,700	59.4%	1,104,458,100	90.5%	4,819,170,400	1898.7%	28,033,048,400	748.1%	47,102,209,100
11年度	6,954,278,000	40.5%	3,727,327,300	54.2%	997,067,400	81.7%	2,117,705,000	834.3%	7,897,157,300	210.7%	21,693,535,000
12年度	5,719,264,200	33.3%	3,090,216,100	44.9%	869,978,100	71.2%	2,192,621,800	863.9%	8,495,318,800	226.7%	20,367,399,000
13年度	5,516,256,300	32.1%	2,744,894,300	39.9%	765,329,300	62.7%	3,697,860,200	1456.9%	22,542,905,300	601.6%	35,267,245,400
14年度	4,107,466,400	23.9%	2,241,047,300	32.6%	659,465,300	54.0%	1,601,078,400	630.8%	9,206,995,100	245.7%	17,816,052,500
15年度	3,109,449,300	18.1%	1,837,717,700	26.7%	598,282,200	49.0%	2,169,765,400	854.8%	13,563,030,300	361.9%	21,278,244,900
16年度	2,135,710,800	12.4%	1,404,108,600	20.4%	457,856,600	37.5%	1,746,265,800	688.0%	8,975,076,500	239.5%	14,719,018,300
17年度	1,760,856,700	10.3%	1,135,707,700	16.5%	391,006,900	32.0%	2,561,045,500	1009.0%	14,595,912,500	389.5%	20,444,529,300
18年度	1,150,818,900	6.7%	842,216,500	12.2%	293,327,300	24.0%	1,771,822,000	698.1%	9,481,276,200	253.0%	13,539,460,900
19年度	982,903,200	5.7%	704,885,100	10.3%	262,951,700	21.5%	1,885,778,600	743.0%	9,799,132,400	261.5%	13,635,651,000
20年度	947,899,600	5.5%	715,941,900	10.4%	233,019,900	19.1%	2,270,662,900	894.6%	9,817,838,900	262.0%	13,985,363,200
21年度	941,277,000	5.5%	641,334,900	9.3%	214,100,100	17.5%	2,774,381,300	1093.1%	11,820,753,800	315.4%	16,391,847,100
22年度	687,993,700	4.0%	552,109,900	8.0%	170,545,800	14.0%	2,245,991,700	884.9%	7,753,804,000	206.9%	11,410,445,100

(注)H5年、7年、10年、13年、17年、21年、は特別競輪開催年。

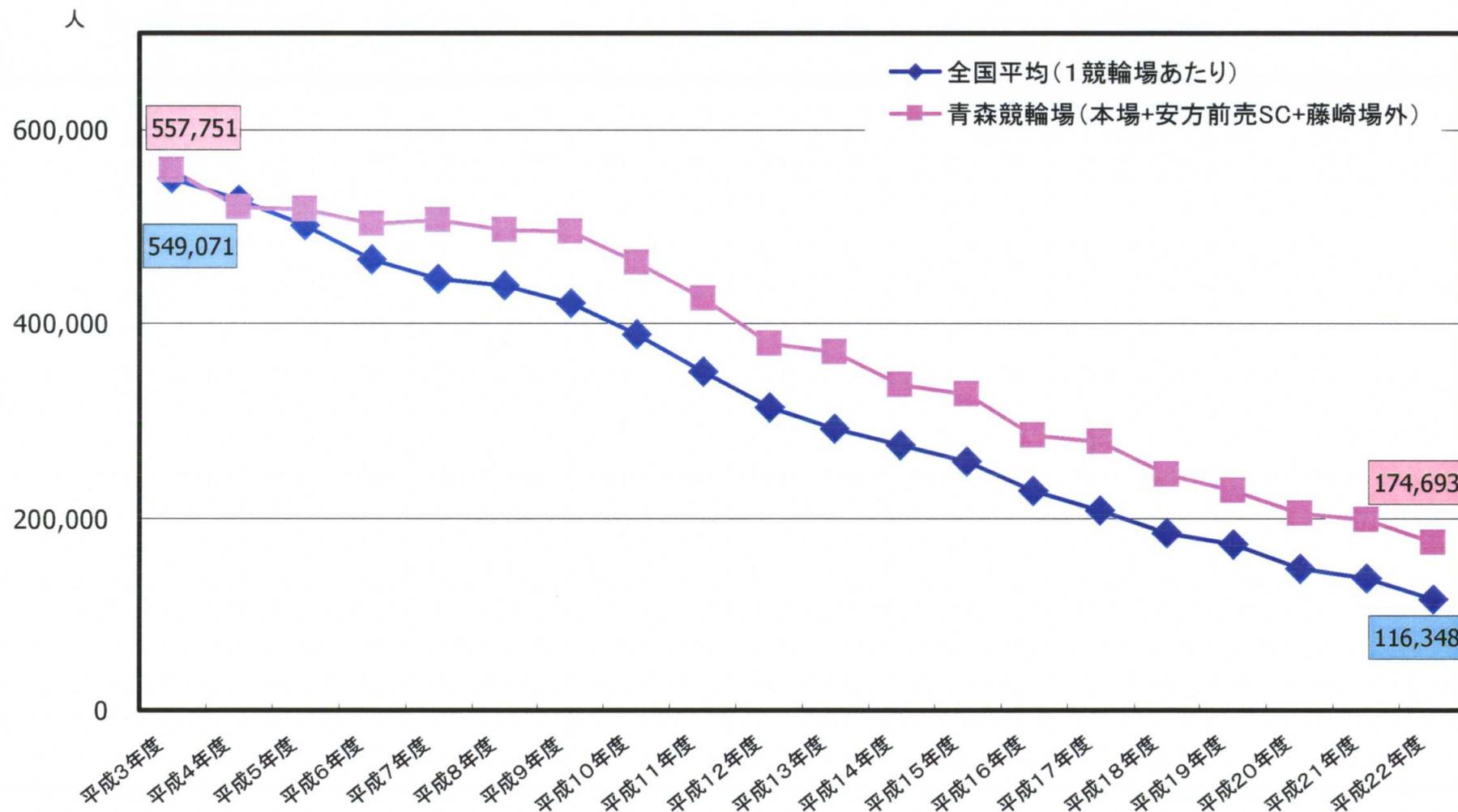
### 13. 全国の各公営競技の入場者数(本場のみ)

- ◆各公営競技ともに入場者数は減少傾向。
- ◆競輪の落ち込みが大きい。(対平成3年度約76%減)



## 14. 青森競輪場の入場者数 [本場開催]

- ◆青森競輪場の本場開催における本場入場者数(本場+安方前売SC+藤崎場外)は、全国と同様に減少傾向。
- ◆1競輪場あたりの本場開催における入場者数を、年間58,345人(22年度比)上回っている。



## 15. 青森競輪1人平均購買額の推移 **[本場開催]**

(単位:円)

	全国平均	青森競輪					
	本場	本場	藤崎場外	安方SC	電話投票	場外車券売場	
平成3年度	57,200	59,400	41,800	11,700	/	/	
平成4年度	54,200	57,700	40,700	11,200			
平成5年度	50,800	54,100	36,500	10,900			
平成6年度	48,200	49,600	34,300	11,200			
平成7年度	47,000	51,200	32,600	11,100			38,000
平成8年度	44,800	46,300	31,000	10,300			31,000
平成9年度	42,900	45,600	29,800	10,400			32,000
平成10年度	39,700	44,700	26,200	10,600			32,000
平成11年度	37,200	40,200	23,500	10,700			22,000
平成12年度	35,100	39,000	21,400	9,900			31,000
平成13年度	33,000	39,000	18,800	9,300	27,000		
平成14年度	29,900	31,200	17,300	8,900	7,000	20,000	
平成15年度	25,400	25,100	14,400	7,900	7,000	18,000	
平成16年度	22,700	20,300	12,500	6,800	7,000	16,000	
平成17年度	20,900	18,300	10,600	5,300	8,000	19,000	
平成18年度	19,500	14,400	8,900	4,200	6,000	14,000	
平成19年度	18,200	13,700	7,700	4,000	6,000	13,000	
平成20年度	17,500	14,300	8,700	4,100	6,000	13,000	
平成21年度	15,400	14,200	8,300	4,000	6,000	13,000	
平成22年度	14,700	12,200	7,800	3,600	5,000	10,000	

(注)斜線部分はデータがないため。

## 16. 青森競輪場の入場者数 [本場開催+場外開催]

- ◆ 本場の入場者数の落ち込みが大きい。(平成3年度の約半分)
- ◆ 藤崎場外及び安方前売SCは、15年度から18年度にかけて堅調に推移していたが、最近は減少傾向にある。
- ◆ 安方前売SCは、平成17年度以降、本場入場者数を超えている。

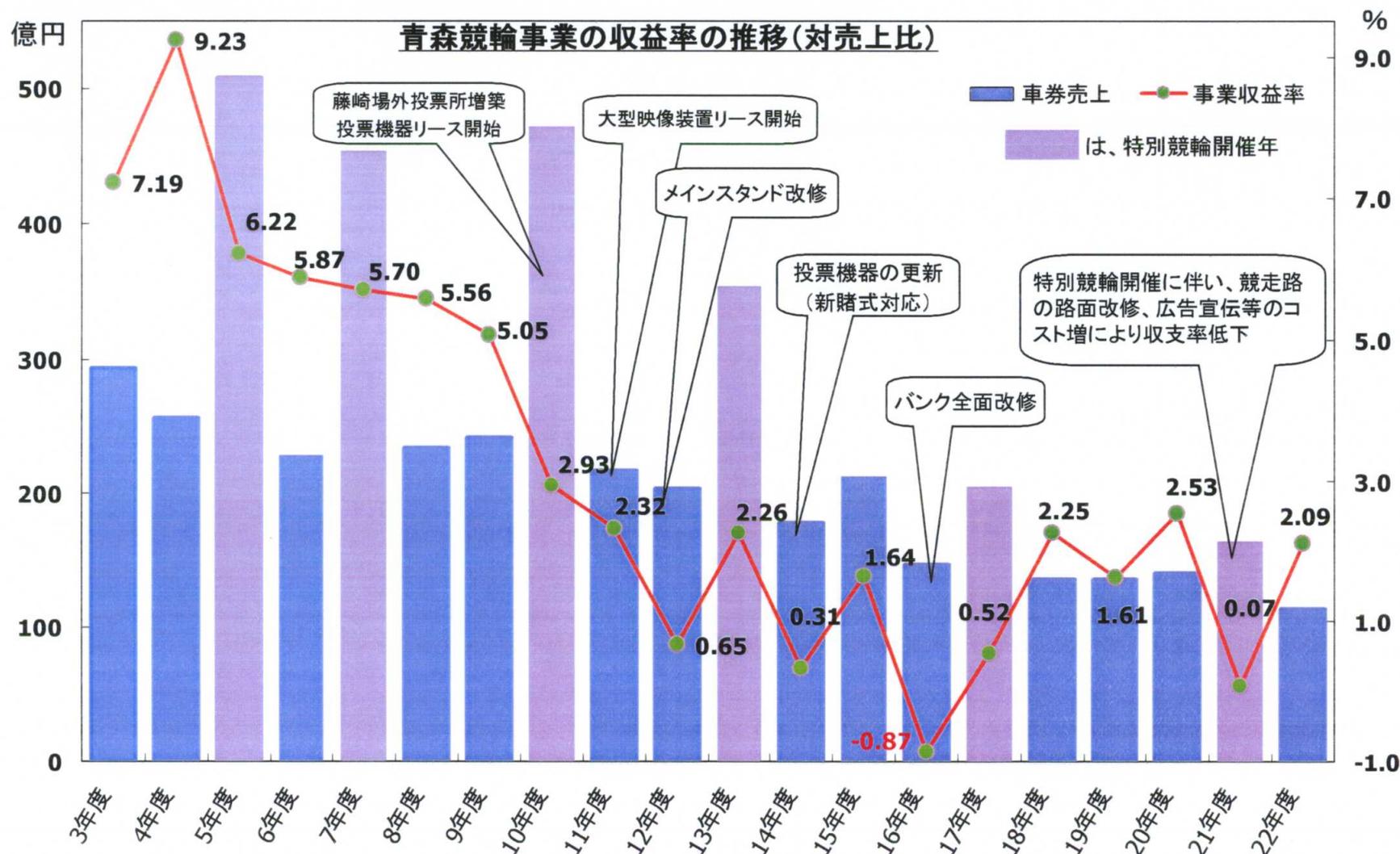
	本場	H3年比	藤崎場外	H3年比	安方SC	H3年比	計	H3年比
平成3年度	422,950	100%	278,054	100%	183,801	100%	884,805	100%
平成4年度	375,627	89%	292,986	105%	210,854	115%	879,467	99%
平成5年度	385,033	91%	343,401	124%	246,639	134%	975,073	110%
平成6年度	402,735	95%	354,898	128%	249,996	136%	1,007,629	114%
平成7年度	420,786	99%	375,846	135%	258,736	141%	1,055,368	119%
平成8年度	429,177	101%	387,231	139%	296,972	162%	1,113,380	126%
平成9年度	409,180	97%	372,749	134%	279,851	152%	1,061,780	120%
平成10年度	415,165	98%	327,666	118%	319,963	174%	1,062,794	120%
平成11年度	370,067	87%	431,358	155%	263,865	144%	1,065,290	120%
平成12年度	333,793	79%	417,054	150%	250,826	136%	1,001,673	113%
平成13年度	326,154	77%	413,785	149%	222,797	121%	962,736	109%
平成14年度	322,902	76%	394,737	142%	227,268	124%	944,907	107%
平成15年度	325,078	77%	465,195	167%	274,821	150%	1,065,094	120%
平成16年度	314,962	74%	470,293	169%	284,517	155%	1,069,772	121%
平成17年度	294,278	70%	467,607	168%	309,254	168%	1,071,139	121%
平成18年度	287,491	68%	479,201	172%	322,643	176%	1,089,335	123%
平成19年度	268,742	64%	464,546	167%	314,034	171%	1,047,322	118%
平成20年度	257,493	61%	454,868	164%	296,400	161%	1,008,761	114%
平成21年度	231,448	55%	426,460	153%	275,050	150%	932,958	105%
平成22年度	204,680	48%	387,311	139%	245,268	133%	837,259	95%
	(216,000)	(51%)	(408,000)	(147%)	(259,000)	(141%)	(883,000)	(100%)

(注1)「東日本大震災」により3売場ともH23.3.12から営業一時休止

(注2)表中の平成22年度欄の( )書きは、予定通り全日程が開催された場合の想定人数

## 17. 青森競輪事業の収益状況

- ◆青森競輪事業の収益率は、平成16年度までは低下の一途を辿り、平成16年度の単年度収益は、バンクの全面改修がありマイナスとなった。平成17年度以降はプラスとなっている。
- ◆平成19年度から25年度までの7年間については、業務運営全般を収益保証型包括委託という形で委託をし、一定額以上の収益を確保している。



「開催収支」…車券売上の75%が払戻金に充てられ、残り25%のうちから交・納付金及び選手賞金等の開催経費を差し引いたもの。  
 「事業収益」…「開催収支」+「開催外収入(場外開催に係る車券の受託発売等による収入等)」

## 18. 繰出金の状況

◆昭和25年開設以来、一般会計への繰出金の総額は、約675億円。

(単位:千円)

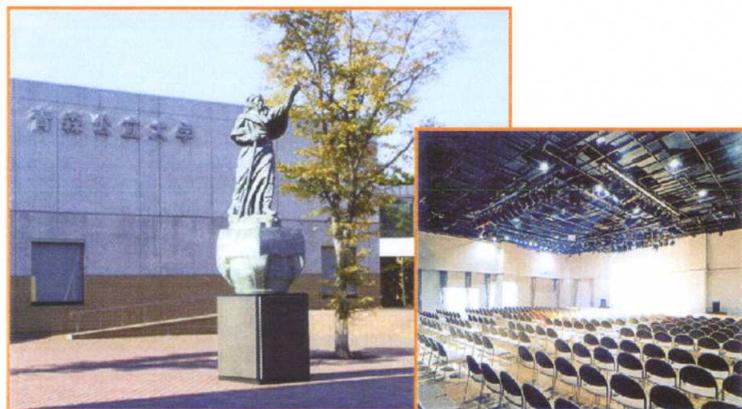
	車券売上高	事業収益		一般会計繰出金	基金積立	繰越金 〔次年度開催 運転資金へ〕
		金額	収益率			
昭和25年度から平成2年度				47,907,300		H2年度 2,096,860
平成3年度	29,272,122	2,105,981	7.19%	2,950,000		1,252,841
平成4年度	25,648,491	2,367,488	9.23%	2,980,000		640,329
平成5年度 ※	50,820,329	3,158,644	6.22%	2,980,000		818,973
平成6年度	22,812,128	1,338,144	5.87%	1,500,000		657,117
平成7年度 ※	45,290,871	2,580,324	5.70%	2,500,000		737,441
平成8年度	23,418,054	1,301,488	5.56%	1,500,000		538,929
平成9年度	24,194,808	1,222,359	5.05%	1,200,000		561,288
平成10年度 ※	47,102,209	1,378,292	2.93%	1,800,000		139,580
平成11年度	21,693,535	504,183	2.32%	550,000		93,763
平成12年度	20,367,399	132,926	0.65%	160,000		66,689
平成13年度 ※	35,267,245	797,041	2.26%	800,000		63,730
平成14年度	17,816,052	55,554	0.31%	100,000		19,284
平成15年度	21,278,245	348,287	1.64%	100,000		267,571
平成16年度	14,719,018	-128,644	-0.87%	70,000		68,927
平成17年度 ※	20,444,529	106,493	0.52%	80,000		26,493
平成18年度	13,539,461	305,164	2.25%	0		331,657
平成19年度	13,635,651	219,319	1.61%	18,310		532,666
平成20年度	13,985,363	354,018	2.53%	100,000	200,000	586,684
平成21年度 ※	16,391,847	11,527	0.07%	100,000	100,505	397,706
平成22年度	11,410,445	238,837	2.09%	100,000	100,402	436,141
合計				67,495,610	400,907	

※は、特別競輪開催年

## 19. 青森市における競輪事業収益の主な活用実績例

◆競輪の収益は、地域社会のさまざまなところで、役立っています。

人材育成に(青森公立大学交流会館)



健康づくりに(元気プラザ)



娯楽レジャーに(モヤヒルズ)



その他、「道路の整備」や「市民センター建設」などにも活用。

## 20. 青森競輪における雇用者数

委託(運営)会社による 地元雇用者数 (平成23年4月1日現在)	311人
--	------

青森競輪の従業員数は、

- 市内の「百貨店、総合スーパー」、1店舗あたりの従業者数(328人)に相当。
- 市内の製造業の1事業所あたりの従業者数(28人)の、約10倍。

○参考データ

	事業所数(店舗)	従業者数	1事業所あたり	統計名
市内の百貨店、総合スーパー	4店舗	1,313人	328人	H19商業統計
市内の製造業	228事業所	6,450人	28人	H21工業統計

※「百貨店、総合スーパー」とは、衣・食・住にわたる各種商品を小売し、そのいずれも小売販売額の10%以上70%未満の範囲内にある事業所で、従業者が50人以上の事業所をいう。「製造業」とは、従業員4人以上の事業所をいう。